

クラウドクレジット・ファンディング合同会社

2021年4月26日

ナイジェリア未電化地域支援ファンド1・2・3・4号

の状況についてのご報告

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、契約期間を延長させていただきました標記ファンドシリーズについて直近の状況をご報告申し上げます。

本レポートの要旨

- ・ナイジェリア現地で送金サービスを提供している事業者に関して現地法律事務所と適法性チェックを行いました。現地における完全な適法性までは確認できませんでした。
- ・ナイジェリア公認銀行を通しての海外送金は2021年4月現在も滞っておりますが、個別に中央銀行からの承認を受けることで実行できる可能性が出てきました。
- ・2021年2月中に Crowdfunder Estonia OÜ は DA 社から、DA 社が返済資金を確保済でナイジェリア国内大手銀行 Access Bank に開設済の DA 社名義銀行口座内に維持している旨の通知を受けるとともに、2021年2月末時点における銀行取引明細（Bank Statement）も受領し、十分な残高が維持できていることを確認しています。また、DA 社が残高を維持していることを口頭確認しております。

【本ファンドの概要】

本ファンドにおいてクラウドクレジット・ファンディング合同会社（以下、本営業者）は Crowdfunder Estonia OÜ（以下、本営業者グループ会社）にナイジェリアナイラ建てで貸付を行い、本営業者グループ会社はこの貸付金を原資に、（案件①）ナイジェリア連邦共和国において太陽光発電システムの販売設置を行っている小型太陽光発電システム販売会社 DA 社（以下 DA 社）に対して貸付を行うと共に、（案件②）Mintos という P2P レンディングプラットフォームを介して、ジョージア（旧グルジア共和国）の会社 Creamfinance Georgia LLC の取り扱う個人向けローン債権の購入を行いました。

【状況の報告】

前回報告以降、2021年4月においても、ナイジェリアの公認銀行による海外送金が滞っている状況に変化はございません。

1号・2号・3号・4号それぞれのファンド資金について、本営業者グループ会社はDA社に対して、融資の返済原資を同社名義銀行口座に留保し続けることを依頼し、DA社からの同意を得ました。またDA社より2021年2月期の銀行取引明細(Bank Statement)のコピーを提出いただき、DA社が本営業者グループ会社に2020年10月に返済すべき元利金 NGN 159,174,797.87、2020年12月に返済すべき元利金 NGN 285,712,676.12、2021年1月に返済すべき元利金 NGN 152,120,520.83、2021年2月に返済すべき元利金 NGN 153,453,297.07 の総額 NGN750,461,291.89 以上の残高がナイジェリア国内のDA社名義銀行口座内に維持されていることを確認しております。また、これらの残高をDA社が出金せずに口座内に維持していることを2021年4月13日に実施した電話会議にて口頭確認しております。

前月報告時に、ナイジェリア国内には公認銀行以外にも海外送金サービスを提供している送金業者が複数あることから、送金業者を使ったナイジェリア国外への送金についても検討を始めた旨をご報告申し上げます。そのなかには英国の規制当局である Financial Conduct Authority の監督下で国際送金事業を行っており、ナイジェリアからの送金にも対応している企業もありますが、ナイジェリア現地の法規制に照らして適法といえるのかを客観的に判断するため、現地の法律事務所に連絡し、当該サービスの適法性について意見書作成を依頼して、最終意見書の提示を待つておりました。その結果、当該業者は、ナイジェリア国内において国際送金サービスを行う事業者が行うべきナイジェリア中央銀行への登録を行っていないことが判明しました。事業者からは「ナイジェリア子会社はナイジェリア国内における現金回収業務と現金払出業務のみを行っており、国際送金を行っているわけではないために現地での登録は不要と認識している」旨の説明を受けましたが、実質的にナイジェリアから顧客の依頼に基づいて海外にある顧客の指定銀行口座宛てに資金を入金させるサービスを行っていることから、完全に適法なサービスであるとの確認には至っておりません。その一方で、DA社との電話会議にて、DA社から「本件はナイジェリア中央銀行から投資証明書(Certificate of Capital Importation “CCI”)の発行を受けている投資案件のため、本来中央銀行が CCI 適用レートによる外貨両替を許可しない限り返金ができないものではあるが、中央銀行に対して個別申請を行うことにより、無事に許可が受けられればナイジェリア公認銀行が個別に提示する銀行両替レートにてドル転して送金できる可能性が出てきた」との情報を受けました。そのため、DA社には取引先である公認銀行と協力して中央銀行からの送金承認を得るべく、申請作業を始めてほしいとの依頼をしました。

一方で、DA社および本営業者グループ会社は、DA社が同社名義銀行口座のなかに維持しているナイジェリアナイラ建て現金を、現時点において1号・2号・3号・4号ファンドの分配原資として認識

しております。2021年4月以降においても、ナイジェリアからの送金問題が解決して本営業者グループ会社に返済できるときまで、本営業者グループ会社はDA社に対してすべての返済原資をDA社名義の銀行口座に留保し続けるよう依頼します。万一、DA社が当該資金を事業等に流用して返済が滞りますと、ナイジェリア未電化地域支援ファンドシリーズ全体で按分分配となる可能性がございます。万一、かかる事象を認識するようなことがあれば、発見し次第、ご連絡申し上げます。

また、次回の定期報告は2021年5月末を予定しております。

引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号